

施設別財務書類の作成の考え方（例）について①

セグメントの目的	公共施設マネジメント、行政評価、アカウンタビリティの充実 等
作成する財務書類の範囲	<p>貸借対照表、行政コスト計算書</p> <p>【施設の統廃合・更新等が目的の場合】</p> <p>純資産変動計算書</p> <p>(注：行政コストと財源の補助金を対比するためであり、純資産変動計算書の様式に必ずしも従う必要はない)</p>
資産の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・各セグメントと直接的に関係性のある資産(土地、建物、工作物等)を計上 ・直接的な関係性のない又は関係性が弱い資産(本庁舎、減債基金等)は範囲に含めない <p>※ 複合施設の場合は、共有部分も含む</p>
負債の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・各セグメントと直接的に関係性のある負債(当該施設の整備に充てた地方債、退職手当引当金、賞与手当引当金等)を計上 ・直接的な関係性のない又は関係性が弱い負債(臨時財政対策債等)は範囲に含めない <p>※ ただし、地方債については、地方債を充当せず、一般財源又は基金を財源として整備した施設が存在するため、その影響を除いて分析することも考えられる</p>
費用の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・各セグメントと直接的に関係性のある費用(光熱水費などの物件費、維持補修費等)を計上 ・直接的な関係性のない又は関係性が弱い費用(施設所管課職員の人件費等)は範囲に含めない <p>※ 地方債を負債に計上する場合には、その償還に係る支払利息も計上</p> <p>【利用料の見直しが目的の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直接的な関係性のない又は関係性が弱い費用も受益者負担の範囲として捉える場合には、これらの費用も範囲に含めることも考えられる
収益の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・各セグメントと直接的に関係性のある収益(使用料、手数料等)を計上 <p>【施設の統廃合・更新等が目的の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財源の情報として、補助金の金額を把握することも考えられる

施設別財務書類の作成の考え方（例）について②

共通資産の配賦基準	<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設の一部を切り出して分析する場合には、土地、建物、工作物は専有部分の延床面積等で按分 ※主たるセグメントが明らかな場合は、土地、工作物等は主たるセグメントに一括して計上することも考えられる
人件費の配賦基準	<ul style="list-style-type: none"> ・配置された職員の年齢が全体の分析に影響を与えないよう、単価×従事職員数とする ・給与形態が異なる職員（常勤職員、非常勤職員、再任用職員等）については、それぞれ算出 ・複数セグメントに従事している職員については、各セグメントにおける従事時間数等に応じて按分
共通費の配賦基準	<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設の一部を切り出して分析する場合には、物件費（光熱水費等）、維持補修費、減価償却費は延床面積や利用者数等で按分 ※主たるセグメントが明らかな場合は、物件費、維持補修費等は主たるセグメントに一括して計上することも考えられる ・複数セグメントで一括で契約していて内訳が分かれていないものは、金額が大きい場合には、延床面積等で按分（金額が小さい場合には、事務負担等を考慮して配賦しない） <p>【コスト比較が目的の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数施設で一括で契約しているものについては、施設間の比較分析に与える影響が少ないので考慮しないことも考えられる
退職手当引当金・繰入額、賞与手当引当金・繰入額の配賦基準	<ul style="list-style-type: none"> ・実際の支給を伴わないため、単価×従事職員数とする ・支給形態が異なる職員（常勤職員、非常勤職員、再任用職員等）については、それぞれ算出 ・複数セグメントに従事している職員については、各セグメントにおける従事時間数等に応じて按分
地方債の配賦基準	<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設の一部を切り出して分析する場合には、施設整備等に充てた地方債を延床面積等で按分
非財務情報	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者数 ・稼働日数・稼働時間 ・サービス提供量（利用時間、貸出冊数等）等 <p>【施設の統廃合、更新等が目的の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・劣化度 ・耐震性 ・立地 等 <p style="text-align: right; color: blue;">→単位当たりコストを把握</p>